

平成21年度主要事業(一部抜粋)

振興計画の6項目にそって予算を割り振りました。

1.まちのかたちを創る 住環境の整備

- 交通輸送対策事業(5,912万円)
市営バス運行経費(経路変更等再編)
地方バス路線維持補助金
廃止バス路線(龍河洞線)運行委託等
- 共聴施設整備事業(4,000万円)
共聴組合への地上デジタル放送対応
- まちづくり交付金事業(2億2,280万円)
秦山公園整備事業
JR土佐山田駅北地区での街路灯や、案内・
情報板設置を行います。

4.賑わいを興す 農林業の振興 交流によるまちづくりの推進

- 中山間地域集落営農等支援事業(1,049万円)
中山間地域の活性化のため、集落営農組織に対する補助金で、コンバイン等の共同利用機械の購入費などが対象になります。
- 鳥獣被害対策事業(2,240万円)
深刻化しているシカの食害などへの対策費。捕獲報酬金や防護柵、箱わな設置補助。
- 姉妹都市積丹町・あわら市との交流(50万円)
姉妹都市交流を推進する香美市姉妹都市友好都市交流推進協議会への補助金。香美市民と積丹町民合同のチームで、YOSAKOIソーラン祭りへの参加。福井県あわら市と今年3月1日に姉妹都市提携。詳細は、5月号掲載予定。

2.みどりを保つ 災害対策の充実 自然資源の保全と活用の推進

- 教育施設耐震化事業(6億5,943万円)
山田小・繁藤小中・鏡野中・香北中・中央公民館の耐震改修事業
※繁藤小中・鏡野中の耐震化は新規事業。
- 庁舎建設事業(1億4,232万円)
香美市役所本庁舎の建て替え工事にかかる費用(平成21年度分)
- 林道整備費(2億3,012万円)
森林整備を行うための林道作業道等の整備
- 物部川を守る活動の推進(53万円)
物部川の環境改善の広報・啓発活動を行う物部川流域ふるさと交流推進協議会(香美市・香南市・南国市で構成)への負担金

5.未来を拓く 子育て支援の充実

- 保育園費(8億4,757万円)
この4月からなかよし保育園が開園します。さらに新しい保育園を建設し(平成23年度開園予定)、子育ての充実を図ります。
- 地域子育て支援センター事業(2,425万円)
子育てに関する不安や悩みに対する相談や指導を行う子育て支援センターの事業費。21年度から「びらふ」に加えて、「なかよし」を開設します。
- 放課後児童対策費(2,682万円)
市内8カ所の児童クラブの運営管理費
- 児童手当・児童扶養手当(2億8,244万円)
生活の安定、児童の健全な育成のため、その養育している者への手当てを支給します。

3.やすらぎを守る

長寿社会を支える体制づくり

- 配食サービス(523万円)
在宅の要介護者に対し、配食サービスを実施し栄養バランスのとれた食事の提供と安否の確認を行います。
- 通院タクシー・バス料金助成事業(170万円)
高齢者および身体障害者等への通院のためのタクシー・バスの交通費を助成します。
- 緊急通報システム管理事業(304万円)
独居老人等への緊急通報装置の貸与により、急病や災害時等の緊急時の迅速な対応を図ります。

6.みんなで築く 市民主体のまちづくり 合理化・職員資質向上

- 元気な集落づくり支援事業(200万円)
自治会などが集落の維持・活性化を目的として行う事業に対し、一部を補助します。(15ページ参照)
- 人事評価制度構築(168万円)
平成21年度に試行導入し、職員の資質向上と「やる気」の増進に努めます。
- 集中改革プラン完結年度
逼迫する財政状況下で財源や資源を有効かつ最大限に活用するための指針である「行政改革大綱」に基づく集中改革の完結年度。事務事業の合理化、職員の資質向上については継続して実施していきます。